

## 史跡ガイドアプリケーションについて

### 1 事業の概要

令和2年度に実施する特別史跡加曽利貝塚の環境整備工事(園路・サインなど)に併せ、見学者がタブレットを用いながら、GPS機能を活用し、史跡内の推奨ルートに沿って見学できるようにするとともに、多言語化(英語、中国語簡体、中国語繁体、韓国語)をはかり、楽しく史跡を巡ることができる環境を提供する。

### 2 委託事業者 凸版印刷株式会社 千葉営業所

### 3 委託期間 令和2年9月17日～令和3年3月26日 ※当初契約の3月18日から延長

### 4 検討経過

8月 4日 公募型プロポーザル募集要項の公表  
9月 4日 プレゼンテーション実施(応募事業者3社)  
9月 7日 審査結果通知  
9月16日 業務委託契約締結  
3月26日 納品予定(タブレット納品30台)

### 5 おもな制作内容

#### (1)解説コンテンツ

史跡内に点在する解説板、野外観覧施設の解説と連動し、画像・映像・テキスト・音声による解説を行う。

当時の発掘の様子などの写真を用いて、解説板では文字数制限などにより伝えきれない情報を伝えることができる。

#### (2)特別コンテンツ

##### ア 概要映像

史跡見学の導入として、加曽利貝塚を紹介する5分程度の映像を提供する。

併せて、ホームページなどで2分程度の概要版を公開する。

##### イ VR

遺跡全体のバードビューやムラのようなすなど、当時の加曽利貝塚の景観イメージをVRで提供する。

##### ウ AR

貝層断面AR、土器・土偶AR(遺物の360度回転など)、火おこし体験AR、採集体験ARなど、画面をタップすることで、より詳しい情報や疑似体験を提供する。

### 6 運用(予定)

博物館内での貸し出し業務を実施。

平日は団体見学者へ、休日は個人客へも貸し出しを行う。

現博物館移転後は、令和3年度工事着手予定の便益施設内で貸し出す。